

2020年度 TASC 助成研究 募集のお知らせ

次のいずれかのテーマについての

人文科学・社会科学

の研究に対し、助成を行います。

- ① 嗜好品、あるいは嗜好品に関連する産業や企業に関する歴史・文化等の研究
- ② 嗜好品の摂取・利用が、人間の心理・行動・価値観・欲求・健康観・幸福感、あるいは社会に与える影響の研究
- ③ 上記①,②以外の人文科学・社会科学の分野における嗜好品に関する研究

(注) 本助成における嗜好品とは、たばこ・酒・茶・コーヒーなどの「栄養摂取を目的とせず、香味や刺激などを得るための飲食物」を指します。

詳しい応募要領・お問い合わせ先や過去の採択テーマ一覧などは、TASCホームページ「研究助成」のコーナーをご覧ください。

募集の概要

- 助成対象者
日本国内の大学、研究機関、博物館等に所属する研究者(非常勤での在職者、大学院生も可)とします。
- 助成金額
1件につき原則として50万円、75万円または100万円とし、研究テーマ・研究方法等に応じて決定します。年間の助成総額の上限は原則として500万円です。
- 研究期間
2020年4月1日から1年間
- 申請受付期間
2019年10月1日(火)から2019年12月2日(月)当日消印有効
- 審査決定
2020年3月
- 助成金の交付
2020年4月以降
- 募集要項、申請書
募集要項は公益財団法人たばこ総合研究センター(TASC)ホームページの「研究助成」をご覧ください。
また、申請書は当該ホームページからダウンロードしてください。
申請は、郵送にてお願いします。電子メール、FAXでは受け付けません。

<参考>

2019年度 採択テーマの一覧

愛煙家本居宣長の原点「おもひ草」の研究
小津安二郎映画の喫煙表現にみる戦後の日本人のたばこ文化の研究
中国におけるカフェと茶館の利用動機とその社会的機能に関する研究
古典的条件づけに注目した節煙プログラムの開発
アルコール関連刺激への注意バイアス修正訓練を加えた認知行動療法が飲酒行動の再発防止に及ぼす効果
飲酒に関するリスク情報開示が消費者の購買意思に及ぼす影響に関する実証実験
中国の詩人杜甫と白居易の心身に飲酒が果たした役割
エナジードリンク摂取が自転車ペダリングにおける有効視野縮小の低減に与える効果